

平成27年度(第60回)長野県高等学校総合体育大会

スケート競技・アイスホッケー競技会要項

2015. 9. 14

1	主 催	長野県高等学校体育連盟	長野県教育委員会			
2	共 催	(公財)長野県体育協会	岡谷市教育委員会	軽井沢町教育委員会		
		長野県スケート連盟	長野県アイスホッケー連盟			
3	後 援	長野市教育委員会	信濃毎日新聞社	(株) エムウエーブ	(株)やまびこスケートの森 (一社) 軽井沢町振興公社	
4	主 管	長野県高等学校体育連盟スケート専門部				
5	期 日	スピード競技	平成27年12月13日(日)～12月15日(火)			
		フィギュア競技	平成27年11月 7日(土)			
		アイスホッケー競技	平成27年10月17日(土)			
6	会 場	スピード競技	長野市オリンピック記念アリーナ (M-wave)			
			長野市北長池195	Tel 026-222-3300		
		フィギュア競技	やまびこスケートの森アイスアリーナ			
			岡谷市内山4769-14	Tel 0266-24-2494		
		アイスホッケー競技	軽井沢風越公園アイスアリーナ			
			軽井沢町長倉182-3	Tel 0267-48-3626		
7	日 程	スピード競技	12月13日(日)	有料練習	エムウエーブの競 技者時間で	有料練習の滑走料は、長野スケ ートセンターに支払うこと
				監督会議	14:00	会議室
				開 会 式	15:00	会議室
			12月14日(月)	公式練習	7:00～8:30	
				競 技	9:00～	
				公式練習	競技終了後30'	(予定)
			12月15日(火)	公式練習	7:00～8:30	
				競 技	9:00～	
				閉 会 式	競技終了後	
		フィギュア競技	11月 7日(土)	開 会 式	14:00	
				競 技	15:00	
				閉 会 式	競技終了後	
		アイスホッケー競技	10月17日(土)	練 習	18:10	開会式は実施しない
				競 技	18:35	
				閉 会 式	競技終了後	
8	競技種目	スピード競技	12月14日(月)	男子	①1000m ③500m(1) ⑤1500m ⑦500m(2)	
				女子	②500m(1) ④1500m ⑥500m(2)	
			12月15日(火)	男子	②1000m ④5000m ⑥2000mR	
				女子	①1000m ③3000m ⑤2000mR	
		フィギュア競技	男子A(5級以上)	ショートプログラム	2分50秒以内	
				フリースケーティング	4分	
			男子B(4級以下)	フリースケーティング	3分	
			女子A(6級以上)	ショートプログラム	2分50秒以内	
				フリースケーティング	3分30秒	
			女子B(5級以下)	フリースケーティング	3分	
		アイスホッケー競技	男子			
9	競技規定	平成26年度日本スケート連盟競技規則・日本アイスホッケー連盟競技規則及び本大会要項による。				
10	競技方法	スピード競技	(1)トラックは400m標準ダブルトラックを使用する。			
			(2)入賞は1距離8位までとし、得点は1位8点・・・8位1点とする。ただし、学校対抗 得点が同点の場合は、上位入賞の多い学校を上位とする。			
			(3)組合せは、自己最高記録によって専門部の責任において編成する。また、500m は、イン・アウトの2回滑走して順位を決定する。1回目に棄権した場合は2回目の スタートはできない。2回目のスタート順は、1回目のタイム順にイン・アウトを交 代して出走する。			
			(4)1500m以上の距離はカルテットスタートで行うことができる。			
		フィギュア競技	(1)Aクラス(男子5級以上・女子6級以上)とBクラス(男子4級以下・女子5級以下)に 分けて行う。			
			(2)学校対抗はAクラスBクラスあわせ、Aクラスの順位の次ぎへBクラスの順位をつ け、1位8点・・・8位1点とする。			
		アイスホッケー競技	(1)試合前の練習10分、1ピリオド正味20分・休憩10分の3ピリオド制とし、 各ピリオド整氷とする。			

(2)各チームに1回のタイムアウトを認める。

(3)第3ピリオド終了時に同点の場合は、直ちにゲームウイニングショットを行う。
ゲームウイニングショットはI I H Fルールに則って行う。

- 11 表彰 (1)各種別、各種目3位及び男女別総合(学校対抗)3位までに賞状を授与する。
(2)各種別、各種目の優勝者にはトロフィーを授与する。また、スピード総合優勝校及びリレー優勝校には楯を、アイスホッケー優勝校にはトロフィーを授与する。**(信濃毎日新聞社寄贈)**
- 12 参加資格 (1)長野県高等学校体育連盟に登録加盟費を納入して登録してある生徒であること。
(2)長野県高等学校在学している生徒で、平成8年(1996年)4月2日以降に生まれた生徒であること。
但し、同一学年の出場は1回限りとする。なお、男子・女子それぞれ区別して1学校とみなす。
(3)チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は、原則として認めない。統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(4)日本スケート連盟・日本アイスホッケー連盟へ登録してある生徒であること。
- 13 出場制限
- スピード競技 (1)1学校1距離3名以内、1名2距離以内(リレーを除く)とする。
(2)リレーは申し込み6名以内とし、出場はそのうちの4名とする。
(3)補欠は各距離1名とし、すでに2距離(リレーを除く)に出場申し込みをした者は補欠となることはできない。
- フィギュア競技 制限なし
- アイスホッケー競技 (1)1校1チームとし、1チームの出場者は、ゴールキーパー1名以上2名以内を含めて6名以上22名以内(ただし、プレーヤーは5名以上20名以内)とする。北信越・東海・近畿地区ブロック予選会ならびに全国高等学校総合体育大会に出場登録する為には1名以上のゴールキーパーと10名以上のプレーヤーが必要である。
(2)生徒減による複数校の合同チームによる参加を認める。
(3)監督1名・コーチ1名・トレーナーは1名までとし、それぞれの役職(引率責任者を含む)は、学校長より委嘱を受けた者であること。
(4)選手はフェイスマスク(全面を覆うもの)・ネックガード・マウスガードを着用すること。
- 14 参加申込 所定の出場選手認知書を、長野県高体連スケート専門部ホームページからダウンロードして下記(4)に送信する。その後学校長の公印を押印した申込書を送付する。
- (1)申込締切日
- | | | | |
|-----------|-----------|----|---------------|
| スピード競技 | 11月24日(火) | 必着 | (組合せ11月25日) |
| フィギュア競技 | 10月23日(金) | 〃 | (滑走順抽選は競技会当日) |
| アイスホッケー競技 | 10月5日(月) | 〃 | (組合せ10月8日) |
- (2)申込場所 〒384-1105 南佐久郡小海町千代里1006-2
小海高等学校 市川 英彦 宛 TEL0267-92-2063 (FAX 0267-91-2007)
- (3)参加料 選手1名につき1,000円
振込口座：八十二銀行浅川若槻支店(225) 普通 口座番号 425003
口座名義：長野県高体連スケート専門部 委員長 市川 英彦
- (4)E-mail ihide@nagano-c.ed.jp
- 15 宿泊 専門部で宿泊の斡旋はしない。
- 16 その他 (1)今大会は、第65回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会の長野県予選会を兼ね、以下の何れか項に該当する生徒及びチームの同大会の出場を認める。また、国体選手の選考対象とする。
①スピード競技は、各種目16位までの者およびリレーの8位までのチームのメンバー。
②フィギュア競技は、平成27年9月1日現在、バジジテスト男子・女子ともに6級以上の資格取得者であること。但し、女子6級は全国専門部規定により、都道府県に出場枠が振り分けられることがある。また、前記の資格取得者がいない場合は、都道府県推薦枠として男子・女子ともに5級取得者各1名の出場を認められる。
③アイスホッケー競技は、単独出場校で最も順位の高いチームにブロック予選の出場権を与える。
④日本代表選手として、ISU主催大会またはIIHF主催大会に出場し今大会に出場できない場合は、特例措置を別途定める。
(2)引率責任者及び監督・コーチ等
①引率は当該校の職員とし、監督及びコーチは学校長が認める指導者とする。外部指導者の場合は委嘱の契約を結ぶとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入していることを条件とする。但し、アイスホッケーの引率責任者及び監督は、当該校の職員に限る。
(長野県高等学校体育連盟様式14号：外部指導者契約書)
②引率責任者は、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。また、競技会場内での当該校の関係者の行動にも注意を払うものとする。
(3)今大会の参加に際して提供される個人情報、長野県高等学校体育連盟規約「個人情報等の取り扱い」にしたがって、本大会の活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはしない。
また、個人情報に関する不同意の申し出が無い限り承諾したものとして扱う。この事に関しては、大会運営者及び来場した観客についても同様に扱う。
(4)その他大会に関する不明な点については、県高体連事務局又は専門委員長に問い合わせをすること。